

テレビアニメ「君は放課後インソムニア」先行上映会 in 七尾

テレビアニメ「君は放課後インソムニア」の先行上映会が4月9日に七尾市文化ホールで開催され、上映後には主演キャストと監督によるトークイベントも行われました。



先行上映いかがでしたか？

アニメ全体のイメージは、私の理想の青春です！映画もとても楽しみにしています。(市内在住 10代女性)

原作のファンで聖地巡礼もしました。アニメでしかできない表現もあって、3話とも感動しました。(金沢市 20代男性)

風景が忠実に描かれてきれいでした。地元の人がうらやましいです。(愛知県 30代男性)

青春ストーリーに胸キュンしました。今後の2人の成長が気になります。(市内在住 20代女性)

温かい作品を最後まで見届けて

上演後のトークイベントでは、ヒロイン「**曲伊咲**」を演じた声優の田村好ささんと池田ユウキ監督、進行役として上田智輝プロデューサーが登場。多くの来場者を前に、田村さんは「たくさんの人に観ていただけうれしい」と話しました。

七尾の街並みを精密に描写

上映会には、市内外から約600人が来場。茶谷市長は開会のあいさつで、原作漫画が国外でも発刊されていることに触れて「海外まで七尾の魅力が伝われば」と期待しました。上映会前半は第1話から第3話までを続けて上映。七尾の街並みを精密に再現した鮮やかなアニメーションが、来場者を作品の世界へと引き込んでいました。

オフィシャルレポートが届きました！

映画「君は放課後インソムニア」完成報告イベント

実写映画「君は放課後インソムニア」の完成報告イベントが3月15日に都内で開催され、ダブル主演の森七菜さんと奥平大兼さん、監督を務めた池田千尋さんが作品への思いを語りました。



すぐそこにいそうな空気感を再現

原作の大ファンという森さんは、主演の話が舞い込んだ時を振り返り「夢がかなったと思える瞬間だった」と声を弾ませ、映画初主演の奥平さんは「出てくるみんなが個性豊かで、だんだん引かれていった」と原作漫画の魅力を語りました。自身の高校時代を思い出したという池田監督は「原作の生っぽい、そこに生きていそうな高校生たちがいる空気感を、どう作品の中につけていくかを心掛けた」と撮影時の思いを話しました。

七尾市は心が癒される場所

市内で行われた撮影の話題では「オジロ先生の漫画の七尾市の再現率がどれだけ高かったのか、そのまま写真のように美しく捉えられていたのが分かった。ファンとして聖地巡礼しながら撮影した感じ」と撮影自体を存分に楽しんだ様子の森さん。奥平さんは「色々なところを歩きたくなる、静かでのどかで、心が癒される場所だと思った」と印象を語りました。池田監督は「原作を知っている人がとても多くて、ロケ地もなかなか許可が下りないところまで快く貸してくれた」と感謝し、七尾高校の天文台で行われた撮影では「サウナ並みの暑さが大変だった」と、実は過酷な現場であったことをうかがわせるエピソードを披露しました。

観た人に寄り添ってくれるような優しい映画

最後にメッセージを求められると、池田監督は「生きることを全力で肯定すること」を映画で実現しようと決めた。主人公の二人が、すごいパワーで世界に対して窓をどんどん開いていく姿を感じてほしい」と語り、奥平さんは「丸太が映画の中で真つすぐ生きていたと伝わればうれしい。公開近くにはアニメも放送されるので、それぞれの良さを比べて楽しんでもらえたら」と期待しました。森さんは「高校生のキラキラした物語だけど、その人なりの悩みがあっても、キラキラだけが人生の全てじゃない。自分が悩んでいることも含めて自分なんです。伊咲と丸太が悩みを抱えている人の両肩に頭を乗せて、寄り添ってくれるような優しい映画なので、映画館に来てもらえたらうれしい」と締めくくりました。

映画「君は放課後インソムニア」6月23日(金)全国ロードショー



公式ホームページはこちら



アニメ「君ソム」放送中！

- 北陸放送 毎週木曜日 深夜 25時 25分～
 - BS テレビ東京 毎週月曜日 深夜 24時 30分～
- ※放送日時は変更になる場合があります。



その他配信情報については公式アニメホームページをご覧ください。



金沢市出身の池田監督は、本作を担当することが決まった時を「こんな奇遇なことがあっていいのか」と驚いたという。「石川県出身だからこそ、この作品を盛り上げるために原作で描かれていることをしっかりと表現できた」と制作への思いを話しました。田村さんは「キャラクターの内に秘めているものが、本当に表現できているのか」と、ヒロインを演じる大変さを明かしました。来場者へのメッセージとして、池田監督は「詳細に街を再現しようと頑張った市内の建物や風景を楽しんでいただけたい」と期待し、田村さんは「優しく温かい作品となっているので、最後まで見届けてほしい」と話しました。